



職業講演会



～ZOZOの方と働くことを考えました～

●5日(金)に株式会社 ZOZOの方にお越しいただき、キャリア教育の一環として、職業講演会を実施しました。

前半の1時間は、おもにどんな仕事をしているのか、どんなことを大切にしながら働いているのかなどをお話いただきました。

ZOZOは社員数1700人、アルバイトの方を入ると7000人もある大きな会社ですが、始めたころはわずかな人数だったそうです。

いまは、習志野市にあるZOZOベースと呼ばれる巨大倉庫に、9000ものブランドさんからの商品が届き、それをネットの注文とともに全国に発送するのが仕事の中心です。

5000人ものアルバイトの方が、商品の大きさや寸法を測り直し、点検しながらお客様のもとへと発送する一方で、楽しく働くために、日ごろ仕事の工夫をしているとのことでした。

●後半は、実際にZOZOの方がおこなっている仕事を体験してみました。ブランド営業組は、ネットのカタログにある商品をどうやったら売れるか(よい在庫になるか)、分析をして意見を交換しました。写真を撮る角度や説明の文章を変えたほうが良い、などブランドさんの立場に立って考えることができました。

フルフィルメント組は、実際の商品を使って、いかに魅力的に見せることができるかを、写真を撮りながら考えました。



働くときに大切にしていることは？



商品の大きさを測っています



カタログの見せ方を考えます

商品を着たり、いろいろな角度に置いてみたりと、班のメンバーと意見交換をしながら進めることができました。

●まとめ学習は、Canva(キャンバ)とよばれるデザイン作成ソフトを使って、学んだことやこれから生かせることを班ごとにまとめています。作成したら廊下に掲示する予定ですので、三者面談でお越しになったときに、ぜひご覧ください。

人権について、あらためて考える

●職業講演会が開かれたのと同じ日、3年生の社会科を担当している佐藤先生に、2年生の授業をお願いしました。授業は、ズバリ「人権」についてです。3年生の社会科では、人権について学習するのですが、今回一足先に授業を受けてみました。佐藤先生からのメッセージです。

2年生6クラス授業をしました。休み時間はにぎやかでしたが、チャイムの時間が近づくと、席に座る人が増え、声がけなどもあり、チャイムと同時に授業が開始できたことは、理性が育っているなど感じました。手をあげて発表してくれる人が各クラスにあり、進行にとても貢献してくれました。

プリントの最後の筆記からは、今までの自分をしっかりと分析し、今後は理性を育てて、人間として成長したい、集団に貢献したい、良い社会にしたい、みんなと協力したい等、しっかりと振り返ることができている人が多かったので、今後に期待できますね。

9月からは、部活動、委員会をはじめ、さまざまな分野で2年生が中心になります。これからも理性と良心を育てて、四中のリーダーとしてふさわしい人間に成長してください。そして、なにか乱れそうになった時には、理性を思い出してください。

【2年生の感想から】

- 人と人間って、あまり違わないと思ってたけれど、込められた意味を知ることによって、違いがわかった。自分にはちゃんとできると思っていても、他の人から「めいわく」と思われてたりしないか考えようと思った。
- 「人」はやめて「人間」になる！ルールを守れていない人に注意ができて、初めて人間になれるのかなとも思った。こんなことを言ったら傷つくな、と立ち止まるのが大切で、理性を意識してすごしたい。

お知らせ

修学旅行の積立金の引き落とし(支払い)が、今月末から開始されます。ご協力のほどよろしく願いいたします。